

第 2 回 定 例 会

市 長 行 政 報 告

令 和 4 年 6 月

北 広 島 市

令和4年第2回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 新型コロナウイルス感染症への対応について

まず始めに、本市における新型コロナウイルス感染症への対応についてであります。これまで、国の交付金等を活用し、緊急支援や感染症の長期化対策、回復に向けた取組等を実施しているところであります。

1月27日から3月21日までの国による「まん延防止等重点措置」の適用に伴い、営業時間短縮等の要請に対しご協力をいただいた飲食店等への「まん延防止等重点措置協力支援金」につきましては、5月末までに延べ267件、1億9千570万円の支給を実施したところであり、すべての支給が完了しております。

また、原油価格・物価高騰への対応につきましては、低所得の子育て世帯に対する子育て生活支援特別給付金として、児童1人当たり5万円が支給される国の制度に加え、市独自の上乗せとして1世帯当たり5万円を支給するほか、小中学校や幼稚園、保育園、認定こども園における給食の質の維持を図るとともに、市内事業者や公共交通事業者に対する支援金の交付などを実施してまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

2 新型コロナワクチンの接種について

次に、新型コロナワクチンの接種についてであります。3回目接種につきましては、昨年12月から実施しているところであり、接種を終えた方は、接種率算定の基準となる令和3年3月31日時点の全人口5万7千990人に対して、3万6千541人で63.0%、うち65歳以上の方につきましては、対象人口約1万9千900人に対して、1万7千458人で87.6%、12歳から64歳の方につきましては、対象人口約3万3千800人に対して、1万9千83人で56.5%となっているところであります。

また、4回目接種につきましては、60歳以上の方及び18歳から59歳の方のうち基礎疾患を有する方などで、3回目接種日から5か月以上経過した方を対象に実施することとなったところであり、本年1月までに3回目接種を終えた60歳以上の方、約800人に対して、5月25日に接種券を発送したところであります。

今後、60歳以上の方につきましては、4回目接種が可能となる時期に合わせて、順次、接種券を発送する予定であり、18歳から59歳で基礎疾患を有する方などにつきましては、対象者からの申請により、接種券を発行してまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、4回目接種に必要な経費の補正予算を提案させていただきますところであります。

今後につきましても、新型コロナウイルス感染症の状況、地域経済や市民生活への影響を見極めながら、市民の皆様の安全・安心に向けた取組を進めてまいります。

3 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金について

次に、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金についてですが、本給付金の対象者である約8,800世帯のうち、6月2日までに7,384世帯へ7億3,840万円の支給を実施したところであります。

引き続き、本給付金の周知に努め、新型コロナウイルス感染症の影響で困難に直面した方々の支援を継続してまいります。

4 学童クラブの運営について

次に、学童クラブについてであります。市民サービスの向上につながる効率的な行政サービスの提供を図るため、委託化を含めた運営方法の抜本的な見直しについて検討を進めてきたところであります。

民間事業者及び学童支援員へのヒアリング等を踏まえた検討の結果、学童クラブの委託化により、保育の質の向上とともに運営体制の効率化が図られることから、既に委託化しております児童センターとあわせ、令和5年4月からの実施に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、委託化に必要な債務負担行為の補正予算を提案させていただいたところであります。

5 北海道ボールパーク・Fビレッジ構想の推進について

次に、北海道ボールパーク・Fビレッジ構想の推進についてであります。新球場「エスコンフィールド HOKKAIDO」につきましては、可動屋根の鉄骨工事が5月末に完成したところであります。

6月9日には、完成した可動屋根のスライドが完了し、今後は屋根を閉めた状態で内部の工事が進められる予定であります。

また、ガラス壁や固定屋根には音響スピーカーや競技用照明が取り付けられ、フィールド部分では防球ネットや客席シートの設置などが進められているところであります。

現在、新型コロナウイルス感染症対策を適切に実施しながら、1,200名の作業員の方々が、現場での建設作業に励んでおられます。

5月18日には、西の里小学校、6月3日には広葉中学校において、子どもたちの運動能力の向上や将来に対する学びの意欲を高めるため、北海道日本ハムファイターズとのパートナー協定に基づく学校教育との連携事業を実施したところであります。

授業内容をファイターズが考案し、球団職員が講師として、体育授業やキャリア教育授業を行うもので、今年度は、この他に双葉小学校と西の里中学校でも実施する予定であります。

また、6月19日には、「Fビレッジ建設地見学会」の開催を予定しており、当日は建設地内の一部を開放し、普段は立ち入ることのできないエリアにおいて、壮大さや建設工事の迫力を感じていただければと考えているところであります。

ボールパークに係る周辺道路や上下水道の整備につきましては、市の発注により現在14件の工事が進められており、市民の皆様にはご不便をおかけいたしますが、引き続き、事故の無いよう万全を期してまいり

ます。

今後につきましても、球団や関係機関との協議を行い、約9か月後となりました開業に向けた各種整備を進めてまいります。

6 駅西口周辺エリア活性化事業の進捗状況について

次に、駅西口周辺エリア活性化事業の進捗状況についてであります。令和3年11月に策定した市有地A個別事業計画に基づき、パートナー企業である株式会社日本エスコンにおいて、5月6日から駅前広場の工事に着手したところであります。

また、7月からは複合交流拠点施設等の着工を予定しております。

工事期間中におきましては、市民の皆様には工事車両の通行や交通規制などご不便をお掛けいたしますが、事故の無いよう万全を期してまいります。

今後につきましても、引き続き、パートナー企業とともに、市の顔にふさわしいまちづくりを進めてまいります。

7 令和3年度における寄附について

次に、令和3年度における寄附についてであります。が、「ふるさと納税」につきましては、個人からの寄附が、14,053件、227,743,000円、企業からの寄附が、10件、309,200,000円その他の現金による寄附につきましては、37件、16,635,071円となり、合計で14,100件、553,578,071円の寄附をいただいたところであります。

また、物品の寄附につきましては、救急車や図書など27件となっております。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げますとともに、本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。